

記載例

正・副2通提出してください。

法人の場合は、所在地・名称を記入し、商業登記簿謄本（現在事項全部証明書）1通を添付してください。

（宛先）
新潟市固定資産評価
審査委員会

代理人が申出する場合記入し、委任状 1通を添付してください。

審査申出者	住(居)所 (所在地)	新潟市中央区〇〇1丁目2番3号	
	氏名 (名称)	新潟 太郎	
	連絡先 TEL	025-228-1000	
	代表者 又は 管理人	住(居)所 氏名	
総代又は代理人	区分	総代・ <u>代理人</u> (該当するものに〇で囲むこと)	
	住(居)所	新潟市中央区〇〇4丁目5番6号 〇〇ビル7階 〇〇事務所	
	氏名	白山 学	
	連絡先 TEL	025-226-〇〇〇〇	

令和〇年度固定資産税に係る固定資産審査申出書

地方税法第432条の規定により審査申出をします。

審査の申出に係る処分の内容	別添申出明細書 { 土地 〇 枚 家屋 〇 枚 償却資産 〇 枚 } のとおり
審査の申出の趣旨及び理由	
口頭意見陳述希望の有無	有 ・ <u>無</u> ← 審査委員会に出席して意見を述べたいときは、有を〇囲みする。
審査の申出年月日	令和 〇〇 年 〇 月 〇〇 日
その他必要な事項	

- (注意) 1 審査申出書は正副2通を提出して下さい。
 2 代表者もしくは管理人、総代または代理人は、その資格を証明する書面を添付して下さい。
 3 口頭意見陳述のみを代理人による場合は、「総代または代理人」欄には記載せず、「その他必要な事項」欄に「口頭意見陳述代理人」と明記の上、その住所、氏名を記載して下さい。
 4 証拠書類等を添付する場合は、「その他必要な事項」欄にその書類名を記載して下さい。
 5 審査申出書の提出後、審査の決定までの間にその記載事項に異動を生じた場合は、遅滞なくその異動事項を文書で届け出て下さい。

記載例

正・副2通提出してください。

申出明細書（土地）

申出者	住（居）所 （所在地）	新潟市中央区〇〇1丁目2番3号
	氏名 （名称）	新潟 太郎

固定資産課税台帳に登録された価格

土地の所在	小字名	地目	地積	価格 (評価額)
新潟市 中央区 学校町通1丁目602番 地1		宅地	100 m ²	8,000,000 円
新潟市			m ²	円
新潟市			m ²	円
新潟市			m ²	円

申出の趣旨及び理由

（令和〇年度の価格（評価額）について、どういった点が不服で、どうしてほしいのか、及びその不服の理由を詳しく記入してください。）

（注）申出の趣旨及び理由について、記入しきれない場合は別紙（様式は任意）に記入してください。

申出明細書（家屋）

申出者	住（居）所 （所在地）	新潟市中央区〇〇1丁目2番3号		
	氏名 （名称）	新潟 太郎		
固定資産課税台帳に登録された価格				
家屋の所在	家屋番号	構造	延床面積	価格 （評価額）
	棟番号	用途		
新潟市 中央区 学校町通1丁目602番地 1	602番1	鉄筋コンクリート造	70 m ²	6,300,000 円
	1	住宅		
新潟市			m ²	円
新潟市			m ²	円
新潟市			m ²	円
申出の趣旨及び理由 （令和〇年度の価格（評価額）について、どういった点が不服で、どうしてほしいのか、及びその不服の理由を詳しく記入してください。）				

（注）申出の趣旨及び理由について、記入しきれない場合は別紙（様式は任意）に記入してください。

記 載 例

(宛先)

新潟市固定資産評価審査委員会委員長

委 任 状

私は、住（居）所 **新潟市〇〇区〇〇1234番地**

氏 名 **〇〇 〇〇**

を代理人と定めて、下記に関する一切の権限を委任します。

記

委任事項

- 令和〇〇年度固定資産税に係る固定資産評価審査申出の件

以上

委 任 者

住（居）所 **新潟市〇〇区〇〇5678番地**

氏名（名称） **〇〇 〇〇**